

科目名	日本語講座（会話）			授業形態	講義										
開講学期	通年			単位数	なし										
代表教員	堀井 恵子			対象学年	1年										
担当教員	堀井 恵子														
授業概要															
全体内容	留学生が大学での学びを全うするために必要な日本語能力は、日常生活で体験的に身につくものとは異なる。そこで、「講義を聴く」「テキストや課題を読む」「レポートを書く」「プレゼンテーションをする」等の「アカデミック・ジャパニーズ」を総合的に学ぶ過程において、必要とされる日本語能力および思考力を高めていく。あわせて、教員や学内スタッフ、クラスメートなど周りの人とよい関係を作りキャンパスライフを豊かにするための「キャンパス・ジャパニーズ」も身につける。 動画を活用し考えて話したり、活動をする中で楽しく大学生活に必要な日本語力をレベルアップします。														
到達目標	健康データサイエンス学部の日本語によるさまざまな授業内容、テキストや出された課題を正確に理解し、必要な発言をしたり、レポートを書く総合的なコミュニケーション力を高め、大学1年次の日本語上の課題を解決する方法を身につけることができるようになる。 将来の進路を見ず必要と思う日本語力を高めることができる。														
授業の位置づけ	課程外授業ですが、楽しく日本語力を高める場として、参加ください。														
試験・課題に対するフィードバック方法															
課題レポートなどはGoogle formで受け取り、フィードバックの予定。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>書名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>ISBN</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布資料を使用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						書名	著者	出版社	ISBN	備考	配布資料を使用				
書名	著者	出版社	ISBN	備考											
配布資料を使用															
参考文献															
授業時に随時紹介する。															
その他															
連絡先・オフィスアワー	<p>[連絡先] 担当：堀井恵子 E-mail：k_horii[at]ep.musashino-u.ac.jp ※[at]を@に変更してください。 [オフィスアワー] 日時：初回の授業で連絡する。オンライン対応もあり。</p>														
担当教員の実務経験	日本における外国銀行東京支店、海外における日本企業での勤務経験から、外国語を使って、また、母国外で仕事をする事の面白さを伝えられる。														
備考	学生の学修進度などに応じて、授業計画を変更する場合があります。														
授業計画															
授業回	担当者	授業内容	授業方法 *	予習・復習・レポート課題等と学習時間											
1	堀井恵子	オリエンテーション： アカデミック・ジャパニーズ/キャンパス・ジャパニーズとは ・大学の授業・レポート・口頭発表の特徴/日本語コミュニケーションの特徴 アカデミック・リーディング1：学習要覧、授業シラバスを読む 更新しながら一生使える日本語による自己紹介 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：あなたとわたし	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題の内容に合わせ授業を進めていく											
2	堀井恵子	アカデミック・リスニング1：さまざまな講義を聞くポイント 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：男と女 キャンパス・ジャパニーズ：クラスメートを知る	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく											
3	堀井恵子	アカデミック・リーディング2：健康データサイエンス学部について知る 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：すみません・ごめんなさい謝罪言葉 キャンパス・ジャパニーズ：事務室を知る	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく											
4	堀井恵子	アカデミック・リスニング2：講義を聞くポイント2 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：「わかりません」「知りません」 キャンパス・ジャパニーズ：施設の利用	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく											

5	堀井恵子	アカデミック・スピーキング1：発言をするポイント 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：おつかれさま キャンパス・ジャパニーズ：朝ごはん、昼ご飯、夜ご飯	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
6	堀井恵子	アカデミック・ライティング1：リフレクションシートなどを書くポイント 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：カタカナ語 キャンパス・ジャパニーズ：大学の周り	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
7	堀井恵子	アカデミック・スピーキング2：わからなかった時の質問のポイント 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：日本人の名前 キャンパス・ジャパニーズ：通学・交通	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
8	堀井恵子	アカデミック・リーディング3：テキストを読むポイント 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：若者言葉 キャンパス・ジャパニーズ：その他	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
9	堀井恵子	アカデミック・リスニング/スピーキング1 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
10	堀井恵子	アカデミック・リスニング/スピーキング2 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
11	堀井恵子	アカデミック・リーディング・ライティング1 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
12	堀井恵子	アカデミック・リーディング/ライティング2 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
13	堀井恵子	アカデミック・プレゼンテーション1 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
14	堀井恵子	アカデミック・プレゼンテーション2 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
15	堀井恵子	前期のまとめ： アカデミック・プレゼンテーション3 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
16	堀井恵子	後期オリエンテーション： アカデミック・ジャパニーズ（総合プロジェクト）1 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク・PBL)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく
17	堀井恵子	アカデミック・ジャパニーズ（総合プロジェクト）2 社会の日本語：世界/日本/母国の出来事を話す 日本語の不思議：学生から出た質問について考える	対面 アクティブラーニング (発表・討議・グループワーク・PBL)	簡単な事前課題と振り返り課題（これも一つのコミュニケーション）の内容に合わせ授業を進めていく

